岡崎無双!! 愛知環状鉄道 OKAZAKI MAP

家康公、愛知環状鉄道で翔ける！

岡崎城

中岡崎から徒歩約 10 分

岡崎城は家康公が生まれた城として有名です。1959年には天守が3層5階建てに復興され、2006年には日本100名城に選定されました。城内は各階ごとにテーマを分けた歴史資料館になっており、展示物やジオラマシアターなどで岡崎城の歴史を紹介しています。5階の展望室からは岡崎市内が一望でき、顔出しパネルで記念撮影もできます。

龍城神社

中岡崎から徒歩約 10 分

岡崎城の隣に鎮座する神社です。家康公生誕の朝、城楼上に雲を呼び風を招く金の龍が現れ、昇天したという伝説が残るパワースポットです。龍の井は、龍神があわられこの井戸の水が噴出し龍神に注いだと伝えられ出世、開運、安産、厄除けのご加護があります。

菅生神社

中岡崎から徒歩約 15 分

岡崎最古の神社、日本武尊命により(西暦110年)創建。御祭神は、天照皇大神・豊受姫命・須佐之男命・家康公・菅原道真公をお祀りしています。松平家・家康公ゆかりの神社で家康公が25歳の時、厄除開運祈願をされ、厚く崇敬されていました。

伊賀八幡宮

北岡崎から徒歩約 10 分

松平家（徳川家の祖）の４代親忠は、文明２年（1470）に氏神として伊賀八幡宮を勧請し、松平家の守護神として創建されました。
本殿・随神門・神橋など、ほとんどが国の重要文化財です。7月にははすの花も開花し、撮影スポットとしても人気です。

太樹寺

大門から徒歩約 15 分

かつて、桶狭間の戦いで敗れた家康公が逃げ帰り、自害を試みた際に、住職から「太平の世を目指す」教えを受け、思いとどまったという、歴史的に大きな役割を果たしたお寺です。3代将軍家光公建立の山門、総門を起点に岡崎城と大樹寺を結ぶ約3ｋｍの直線は「ビスタライン」と呼ばれ、歴史的眺望として約370年間守られてきました。

浄珠院

岡崎駅から徒歩約 10 分

三河一向一揆に手を焼いた家康公は、浄珠院に本陣を置き、一揆制圧のため、自ら指揮をとりました。激しい戦の後、永禄7年（1564）2月になって一揆方から提案された和議がここ浄珠院で成立したことから、三河統一の基礎を固めるきっかけとなった歴史的に重要なお寺とされています。

八丁味噌蔵

中岡崎から徒歩約 5 分

矢作地域の大豆や三河湾の塩でつくられる味噌は、保存食として優れ、戦国時代には三河武士の兵糧としても重宝されました。この豆味噌で育った家康公も、江戸までわざわざ味噌を運ばせたほど好み、江戸時代になると、岡崎城から西へ八丁（約870メートル）の距離にある岡崎市八帖町（旧・八丁村）でつくられていたことから、「八丁味噌」と呼ばれるようになったと言われています。

御所清水

北野桝塚から徒歩約 15 分

松平元康（のちの家康公）が寺部城攻めの帰路、ここの湧水で渇きを 癒したと伝わります。また、桶狭間の戦いで岡崎へ逃げるときにも立ち寄ったとされています。

鹿ヶ松の伝説

北野桝塚から徒歩約 15 分

1560年（永禄3）、桶狭間の合戦に敗れた19歳の松平元康（のちの家康公）はこの地まで逃 れてきましたが、前日の雨で増水した矢作川を渡ることができませんでした。その時、長瀬八幡宮の森から鹿が現れ、松の大木の陰から川を渡るのを見た家臣の石川伯耆守は「八幡大菩薩の化身である。浅瀬を知る鹿に続け!」と号令をかけ、一行は無事に対岸へと渡り大樹寺に入ることができました。鹿ヶ松跡の記念碑のそばには6代目の松が植樹されています。

戦国無双5 SENGOKU MUSOU
©2021 コーエーテクモゲームス All rights reserved.